



議会だより

2024 パリ オリンピック出場選手 猪苗代町壮行会



祝！オリンピック出場

令和6年6月定例会

あらかし・議案審議・予算審査特別委員会	2
委員会提出議案・請願陳情・一般質問目次	4
一般質問 10人が登壇	6
委員会レポート	16
わたしたちの町 (猪苗代小・猪苗代第二小)	18



議会だより

マチイロのご利用は下の QR コードから



App Store



Google Play

国民健康保険税減額

あらまし

令和6年第4回定例会は、6月5日から6月14日まで開催されました。

町長から提出された議案は、令和5年度繰越明許費に係る報告1件、出資法人等に係る経営状況報告5件、専決処分承認3件、令和6年度補正予算5件、条例の一部改正7件、契約の締結について1件、財産の取得4件であり、すべての議案について原案のとおり、承認・可決しました。

また、委員会提出議案4件が提出され、全会一致で可決しました。

一般質問は10人の議員が2日間にわたり行いました。

審議した主な議案と質疑

猪苗代町指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

国の定める「指定居宅サービス等事業の人員、設備及び運営に関する基準等」の一部改正に伴う改正。

問 今回改正したのは実施の有無で介護報酬などで差をつけるということか。

答 各種加算額を請求する場合に備えなければならない基準を明記したものです。

体験交流館空調設備改修工事請負契約の締結

体験交流館の空調設備が老朽化、部品の提供も終了していることから空調設備を更新したい。

問 灯油式から電気式に変えた理由は。

答 灯油式を生産する主要な企業が生産終了したため。

問 令和3年度時点でA評価であった。一気に老朽化したのか。

答 実施計画では令和9年に大規模修繕となっているが、すでに耐用年数が過ぎたものもあり、今回改修したい。

財産の取得について(小型動力ポンプ車)

問 主ポンプエンジンの主流は4サイクルエンジンであるが、なぜ2サイクルか。

答 製造メーカーの不正問題による納期の問題のため。

(教育活動のための中型バス)

問 教育活動のための用途とは。

答 主に生徒・児童の研修や宿泊訓練などの移動に使用する。

問 今までのものと同タイプを取得する理由は。

答 大型車にならない小回りが利き、多くの荷物が積める規格のため。

賛成討論

【安齋 浩明】
バスが著しく老朽化しており、子供や町民が安心して乗れるよう取得してほしい。

【主な質疑】
議長を除く13名で令和6年度補正予算を審査しました。

一般会計

《国庫支出金》

問 教育費国庫補助金の小学校費補助金の減額は。

答 スクールバスに変更したため、補助の要件から外れた。

《総務費》

問 会計年度任用職員の勤勉手当の支給による増額は。

答 令和6年3月議会条例改正を行い、年度末に勤勉手当の支給に係る規定を追加したため。

《衛生費》

問 妊婦に対する支援事業に係る扶助費の計上は。

答 令和6年の4月から国の制度設計で、自宅から分娩施設までの移動がおおむね60分以上の妊婦について交通費を支給するもの。交通費については2名分を見込み、宿泊費は妊婦2名と同行者1名を見込んで計上している。

《農業水産業費》

問 そば祭りイベント会場とある理由は。

答 3月26日の実行委員会、「プレミアムそば券の発行と会場開催の併用」と決定したため、6月の補正で計上した。

下水道事業特別会計

問 機械設備のポンプオイル漏れは、どのくらい経過した施設か。

答 中ノ沢浄化センターで、設置後約20年以上が経過している。

下水道事業特別会計

問 そば祭りのイベント開催日はいつか。

答 11月9日、10日の土日にカメリーナで開催したいと考えている。

問 長坂線の落石対策工事の見通しは。

答 落石が発生したため工事を行った。経過観察後、検討したい。

令和6年度の国民健康保険税率が決定

課税方法	医療保険分			後期高齢者支援分			介護保険分		
	R 5 年	R 6 年	差額	R 5 年	R 6 年	差額	R 5 年	R 6 年	差額
所得割額	7.80%	6.92%	0.88%減	2.89%	2.38%	0.51%減	2.78%	2.01%	0.77%減
均等割額	25,400円	25,300円	100円減額	9,000円	8,800円	200円減額	11,300円	10,000円	1,300円減額
平等割額	18,200円	17,900円	300円減額	6,600円	6,400円	200円減額	5,700円	5,000円	700円減額

一般質問 町政を問う

〇〇〇 主な質問事項 〇〇〇

- 渡部 一登⑥
中学校の通学状況
- 大高 佐代美⑦
町内医療機関の医療体制
- 渡辺 真一郎⑧
第七次猪苗代町振興計画の進捗
- 長澤 操⑨
消滅自治体回避対策
- 山内 浩二⑩
人口減少対策
- 瀧田 勝昭⑪
防災の取り組み
- 安齋 浩明⑫
交通安全対策
- 五十嵐 ミエ子⑬
学校への生理用品の設置
- 長友 海夢⑭
地域おこし協力制度の活用
- 星野 あけみ⑮
読書推進

一般質問とは？

議員が町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点をたずねること。
本町の質問時間は、答弁を含め60分以内で1問1答方式である。

ユーチューブ

「YouTube」配信中！

猪苗代町議会は、町のホームページでの録画映像配信と、スマートフォン等携帯端末での閲覧ができるよう、YouTubeによる配信をしています。次ページのQRコードをご利用ください。Wi-Fi環境での視聴をお勧めします。

あなたの声を審議しました

6月定例会で審議された「請願」「陳情」の結果は次のとおりです。

	件名	紹介議員氏名	付託委員会	審議結果
	請願者・陳情者の氏名			
請願 1	長坂地区内町道除雪に関する請願 長坂区長 黒沢 悟	山内 浩二	経済厚生	採択
請願 2	国の『被災児童生徒就学支援等事業交付金』による十分な就学支援を要請する意見書を求める請願書 福島県教職員組合 中央執行委員長 瀬戸 貞子 福島県教職員組合 北会支部代行 入澤 みどり	鈴木 元	総務文教	採択
陳情 1	達沢不動滝遊歩道側面修復工事に関する陳情書 中ノ沢地区区長 古川 泰一郎 中ノ沢温泉旅館組合長 渥美 善司 達沢地区区長 小椋 孝喜		経済厚生	採択

～請願・陳情の手続きについて～

どうやって出すの？

請願・陳情書はいつでも提出できます。
日本語で
1.提出年月日
2.請願者・陳情者の住所
3.請願者・陳情者の氏名
(法人の場合は(「名称」「代表者氏名」))
4.請願者・陳情者の電話番号
5.紹介議員名(請願のみ。陳情は不要)
6.請願・陳情の趣旨
を記載し、「押印」のうえ議長宛に提出して下さい。
なお、必要に応じて現場の案内図、現場写真、意見書(案)などを添付してください。

申請書・陳情書の様式に決まりはありませんが、記載例などをホームページに掲載しています



委員会提出議案

議会運営委員会

猪苗代町議会委員会条例の一部を改正する条例

【提案委員会】議会運営委員会

【提案理由】地方自治法の改正に伴う標準町村議会委員会条例の改正に合わせて、議会における手続きについて情報通信技術を活用した方法により行うこと、またオンラインによる方法により委員会を開催することを可能とするために必要となる事項を定めるため猪苗代町議会委員会条例を改正するため提案する。

【改正概要】大規模な災害の発生、感染症の蔓延、育児・介護その他やむを得ない事由により参集することが困難な場合のオンラインによる委員会開催方法を定めた。

賛成全員 可決

議会運営委員会

猪苗代町議会会議規則の一部を改正する条例

【提案理由】地方自治法の改正に伴う標準町村議会会議規則の改正に合わせて、議会における手続きについて情報通信技術を活用した方法により行うこと、またオンラインによる方法により委員会を開催することを可能とするために必要となる事項を定めるため猪苗代町議会委員会条例を改正するため提案する。

【改正概要】会議時間の変更、資格決定の通知についての項目を追加し、携帯してはならない携帯品をコート、マフラー、傘と改めた。

賛成全員 可決

議会運営委員会

猪苗代町議会議員の請負の状況の公表に関する条例

【提案理由】地方自治法の改正に伴い、議員に係る請負に関する規則が緩和されたことを踏まえ、議員の請負の状況を公表することにより、請負の状況の透明性の確保に資するため提案する。

【改正概要】議員自身（支配人である場合も含む）が町に対し請負をする場合、請負の対象とする役務・物件、契約締結日、契約金額、支払いを受けた総額を議長に報告しなくてはならない。

賛成全員 可決

総務文教常任委員会

国の『被災児童生徒就学支援等事業交付金』による十分な就学支援を要請する意見書

【提案理由】東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保障するため、令和7年度においても、全額国庫で支援する「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、十分な就学支援に必要な予算確保を行うこと。

【提出先】復興大臣、文部科学大臣、総務大臣、財務大臣

賛成全員 可決



わたなべ かすと
渡部 一登

質問者の動画
が見られます



Q. 通学にデマンドタクシーを利用する考えは

A. 利用する考えは今のところない

【質問】中学校の通学状況は。
【教育総務課長】徒歩が109名、自転車利用が43名、路線バス利用が56名、スクールバス利用が36名、JR利用が3名と保護者の送迎が40名となっている。

【質問】中学校への送迎に対して、送り迎えも大変な家庭も多く、熊の目撃も多く通学時に心配する声もある。スクールバスや路線バスが出ていない地区の生徒をスクールバスに対応できないのか。
【教育総務課長】旧猪苗代中学校学区は、以前と通学方法が変わらないことから、現段階ではスクールバスの運行等の検討は実際行っていない。



要望があるスクールバス

Q. DX推進には町民の声も必要では A. 町民の意見や協力が重要である

【質問】今の町のDX推進の状況は。
【総務課長】自治体フロントヤード改革の推進部分では、子育て、介護などの手続についてマイナポータルを利用したオンライン申請が可能となった。

自治体の情報システムの標準化、共通化の部分では、現在の基幹システムの移行作業を進めており、4月から小児科・産婦人科オンライン相談サービスを開始し、5月からはLINEを活用した情報配信サービスを開始した。

これから地理情報システムを導入した各台帳図のデジタル化を予定している。

【質問】デジタル田園都市国家構想総合戦略に對しての町の取り組みは。
【総務課長】デジタル田園都市国家構想を実現するため、DXを強力に推進していくことが求められている。

本町では、今年度デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、地理情報システムを活用した各台帳図のデジタル化を図り、窓口対応の時間削減や災害時の活用などサービスの向上を図る。



LINEでの情報発信

Q. こども園の現況は A. 令和6年4月1日249名

【質問】今後のこども園の統合の考えは。
【こども課長】現時点での計画はない。

【質問】子育て支援の観点から育児休業取得時の、継続保育は必要である。近隣の市町村で行われている中で、本町で出ない理由は。
【こども課長】本町では、子育て支援法に基づき家庭保育を重視している。ただし、継続保育が必要な場合は、可能としている。

【質問】継続保育は、保護者と園に認識の違いがあるのでは。
【こども課長】無条件に継続可能とは出来ないが、実際に育児休業を取得する保護者については、一人一人丁寧に状況や要望を伺っていく。



【質問】公立のこども園でも特色ある、質の高い幼児教育が必要では。
【こども課長】乳幼児期は小学校以降の学びの土台になり、生きる力が培われる大切な時期と認識している。両園では、四季を通して、生き物や自然に興味を持ち、生きる力を育む教育と保育を行っている。乳幼児期の体験が成長の糧になるよう、多様な豊かな体験ができる教育と保育の充実に努める。また、今後はALTの先生を招致して、英語に触れる機会も検討していく。

Q. 4月開始の小児科・産婦人科オンライン相談は

A. 現在47件の登録、相談件数は4件



おおたか さよみ
大高 佐代美

質問者の動画
が見られます



4月から開始したオンライン相談

【質問】現在の町立病院は、高齢者にはしっかりと体制が整っているが、幅広い年齢層が受診可能な体制作りも必要では。
【保健福祉課長】診療科目の見直し等も含め、基幹病院と協議を行っているが、医師や看護師の人材不足等もあり難しい状況である。

【質問】診療体制の周知方法の改善は。
【保健福祉課長】現在は、町のホームページ、広報誌等で行っている。分かりにくいとの意見を踏まえ、更に検討していく。

【質問】午後の診療科目を、午前に変更する対応は。
【保健福祉課長】町民の方から、具体的に声が出ていない。

【質問】町民が安心して暮らすため、もつと通いやすい町立病院となるための取り組みは。
【保健福祉課長】町内の医療関係と連携し、地域医療の質の向上を図っていく。また、基幹病院と連携し、緊急医療体制の確立を図り、町民に寄り添える医療体制づくりに努める。



わたなべ しんいちろう
渡辺 真一郎

質問者の動画
が見られます



Q. 町長として町政最大の課題は
A. 人口の減少ととらえている

【質問】第七次猪苗代町振興計画の進行状況は。
【企画財務課長】おおむね順調である。
【町長】猪苗代高校の存続で、困難な項目は総人口、年間出生数、デマンドタクシーの利用者数がある。
【質問】町長として他に特に努力したい問題点は。
【町長】猪苗代高校の存続である。



猪苗代町第七次振興計画

Q. 待機者数のピークは
A. 令和12年と推計

【質問】老人ホームの待機者数は。
【保健福祉課長】いなわしろホーム、咲楽の里合計172名だが、重複申し込みがあり実数は不明。過去5年間ほぼ同数で今後も同じように見込む、ピークは令和12年と見込む。
【質問】物価高の影響は。
【保健福祉課長】現在はない。
【質問】サービス付き高齢者住宅の現状とこれからの建設予定は。
【保健福祉課長】現在1施設あるが増設の予定はない。



Q. 林業の振興策は
A. 森林環境税を財源に活性化に努める

【質問】森林経営管理法※の実行は。
【農林課長】町全域の意向調査により集積計画対象森林の選定を行う。
【質問】町の70%は森林であり観光、防災に林業は重要、専門職員が必要では。
【農林課長】これまで任用したことがない。



【質問】先進的取り組み事例の情報収集は。
【農林課長】研修会や事例報告会に参加し、取り組み事例集も見ている。
【質問】林業振興に対する町の考えは。
【町長】森林の調査、林道の維持管理を進め森林の保全、林業の活性化を図る。

※森林経営管理法
手入れの行き届いていない森林について市町村が公的に管理する制度

Q. 人口戦略会議発表、消滅自治体に該当
A. 喫緊の課題。全力で取り組む

【質問】5年間の婚姻数と出生数は。
【町長】結婚数は5年間838件で令和5年度は136件。出生数は5年間で256人で令和5年度は42人であった。
【質問】結婚の増加を図るための町の対策は。
【保健福祉課長】結婚新生活支援事業を継続実施し、助成金を給付している。県と合同で7月に婚活イベントを開催予定である。
【質問】人口減に対する町長の考えは。
【町長】人口が増えないのは、出生率が低い、結婚する人が少ない、離婚も増えている、といった社会情勢、あと経済的に大変といったことがあると思われる。県と国と一体となって日本を考える中で町のやるべきことをきっちりやっていきたい。



華やかな結婚披露宴

【質問】基幹産業である観光へのテコ入れは。
【商工観光課長】新たな集客につながる観光やリゾートなどの仕組みづくり、さらにはコンテンツの創造やさらに磨きをかけ選んでもらえる観光地づくりを推進する。



シーズン前の猪苗代湖

【質問】定住化促進のため、地域おこし協力隊の増員と活用は。
【商工観光課長】商工観光課にも現在1名の移住定住担当者を配置いただき、継続的に事業を行っている。
【質問】人材確保（職員研修・自己研鑽・職員採用・学校教育）等の考えを問う。
【総務課長】職員研修実施計画を作成し実施、福島県自治研修センターでは新規から管理者、監督者研修まで、能力アップするための講座があり、今年度は30人を予定。また各課でも知識や技能習得のため専門的な研修を実施している。
【教育総務課長】学校では、道徳や社会科、総合学習を通し、猪苗代の歴史や伝統また偉人を知る機会の中で郷土愛を育む教育につなげていきたい。

【質問】基幹産業である農業へのテコ入れは。
【農林課長】町の単独事業で補助金を交付し、農産物の6次化産業の充実を図っている。福島六次化創業塾や六次化商品開発セミナーへの参加支援を行っている。今年度は地域ブランド認定制度の運用を開始し、地域農業の活性化を図り所得向上に努めていきたい。



ながさわ みさお
長澤 操

質問者の動画
が見られます





やまうち こうじ
山内 浩二

質問者の動画
が見られます



Q. 人口減少対策は

A. 雇用の場、婚活事業を積極的に推進

【質問】将来的に消滅の可能性がある対象の町となり今後の対策は。

【商工観光課長】首都圏に集中している人口、企業などに対し、地方に行くしかないという様な国の政策が欠かせないと考えており、受け入れのための準備を県と町村とで行い、若い人の雇用の場と収入面の増大、自然のある猪苗代町に住んでもらうことを積極的に進めていきたいと考えている。

【質問】企業誘致状況と今後の推進の考えは。

【商工観光課長】町ホームページで情報発信、問い合わせがあった企業には誘致場所情報を提供する。今後、県の企業立地関係機関と連携して積極的に企業誘致を推進する。

【質問】まちコンなど民間団体等が実施するイベント開催は。

【保健福祉課長】福島県と連携して7月に婚活イベント開催を予定、男女10名ずつとなっている町では、今後も民間団体のみならず県広域市町村などの取り組みを含め婚活イベント開催の支援を進める。

Q. 移住、定住対策は

A. 補助事業の案内を情報発信

【質問】ライフスタイルの発信は。

【商工観光課長】地域の魅力的な体験など掲載したパンフレットを作成、イベント等参加して情報発信している。

【商工観光課長】現在まで開催していないが、不動産業者等に聞き取りを行いパンフレット作成した経緯がある。今後

は会議開催に向けて取り組む。
【質問】空き家実態調査と活用物件の情報発信の推進は。
【総務課長】空き家調査は各行政区長さんに依頼。空き家情報については観光課ホームページで発信。



Q. 粗大ごみ搬入道、危険区域対策は

A. 緊急処置、落石対策を講じる

【質問】搬入道路への落石問題対策は。

【建設課長】町道名家長坂線で昨年11月に落石、緊急処置として落石注意看板設置し4月に落石対策工事発注、当面はパトロールや経過視察必要に応じて調査実施検討していく。

【質問】ストックヤード設備計画に具体的な対策を含めて進めていくのか。

【町民生活課長】旧処理場の施設解体設計や地質調査など予定があり、搬入道路は現行道使用で安全を重視し職員配置の対応をする。



粗大ゴミ搬入道路



たきた かつあき
瀧田 勝昭

質問者の動画
が見られます



Q. 防災リテラシーの向上は

A. 今後も防災リテラシーの向上に取り組む

【質問】防災のリスク、防災の「見える化」の取組は町がどのように行おうとしているのか、行っているのか。

【総務課長】ハザードマップ等の様々な災害リスク情報を見える化、可視化することにより、町民に防災に関する正しい知識を持って、適切な自助・共助行動を取っていただけると考えから、見える化は、今後取り組む重要事項である。

「見える化」の進め方は、災害リスク情報の可視化により適切な避難行動につなげていただくものや、備蓄品など情報の可視化により、避難された方々や避難所対応職員の円滑な避難所運営につながるなどの効果がある。

Q. 職員のコンプライアンス対策は

A. 研修で職員の知識習得に努めている

【質問】福島県防災基本条例策定への認識は。

【総務課長】防災基本条例は、住民が自らの身を守る、地域がお互いに助け合っている、行政が守るといふ自助、共助、公助の考えを明確にし、行政のみならず住民、自主防災組織、事業者などの責務や役割を責務規定において規定するだけでなく、個別の事項に関して具体的に規定するものである。

【質問】「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に従い事務を行っているか。

【企画財務課長】発注予定は、四半期毎、公告、ホームページで公表。入札結果一覧表を本年4月より、ホームページで公表している。
公共工事の契約内容の公表事項は、契約相手方の商号、公共工事の名称などですが、現在、公表していないので、公表方法等も含めて、今後検討してまいります。

【質問】入札契約関係について町長の考えは。

【町長】現役の石川町長が、町発注の建設工事に関わる入札で、官製談合容疑ということで先月逮捕された。指摘の点について前向きに考えて、町民の方から疑念を抱かれることがないように、透明性を明らかにして対応したい。また、全庁一丸となり、服務規律の厳正な遵守に、徹底して取り組んでまいります。



町ホームページ



あんざい ひろあき
安齋 浩明

質問者の動画
が見られます



Q. 一灯式信号機撤去後の安全対策は

A. 一時停止標識とカラー舗装で安全確保

【質問】一灯式信号機撤去の内容は。

【総務課長】町内4か所に設置されている一灯式信号機を順次撤去する。1基は8月頃に、2基は10月から11月頃に順次撤去し、残りの1基は未定である。

【質問】撤去に伴う交通安全上の問題は。

【総務課長】一時停止標識に変更した交差点では実際に交通事故が減少しているケースが多いと聞いており、警察署や道路管理者と連携して対策を行うことで交通安全上の問題はない。

【質問】具体的な交通安全対策は。

【総務課長】一時停止標識に加え、町では注意喚起をするためのカラー舗装を予定している。1か所は令和6年度中に、2か所は令和7年度に実施する。



撤去が予定される一灯式信号機

Q. 地域を担う人材の育成は

A. 本町事業者への就職拡大を後押し

【質問】令和5年度卒業の猪苗代高校生徒の町内事業者への就職状況は。

【商工観光課長】卒業生17名中3名であり、率にして17.6%となっている。

【質問】令和5年度卒業の高校生徒の本町事業者への就職状況は。

【商工観光課長】就職状況については把握していない。

【質問】高校卒業生徒の本町事業者への就職拡大に向けた対策は。

【商工観光課長】新規学卒者1名当たり年間24万円

を補助する事業を創設して現在後押ししている。さらに補助事業やサポート面を含めて積極的な取組を実施していく。

【質問】各家庭に適した細やかなスクールバスの運用は。

【教育総務課長】各家庭に適した細やかな要望に答えることは難しい。学校との調整や運行環境を確認し、家庭に負担がかからない運用に努めていく。

Q. スクールバス運用の問題や課題は

A. 目立ったトラブルはない

【質問】小学校統合に伴うスクールバスの運用が開始されたが、問題や課題は。

【教育総務課長】小学校、中学校を含め保護者や地域の方々から横断歩道のない場所の横断やドライバークの運転に対する指摘を受けているが、運行に対しては大きな障害となる事例は発生していない。

【質問】使用車両の点検・整備等の対策は。

【教育総務課長】日常点検を徹底している。老朽化等により支障が発生するおそれがある場合は更新を行う。



現在使用中のスクールバス

Q. 子どもの国保税均等割廃止の考えは

A. 町独自に廃止する事は難しい

【質問】子どもの均等割の現状は。

【町民生活課長】令和4年度の法改正により国民健康保険税の算定において、課税世帯内に未就学児がいる場合、基礎課税額（医療保険分）と後期高齢者支援金等課税額の均等割額について、それぞれ未就学児1人につき2分の1の減免としている。

【質問】未就学児の均等割の残りの2分の1を子育て支援策として町独自で負担する考えは。

【町民生活課長】今現在、令和11年度に向けて、福島県内広域の保険料の統一を目指している。現在のところは廃止の検討はしていない。

質問者の動画
が見られます



いがらし
五十嵐ミエ子

Q. 生理用品の設置は

A. 今後も生徒へ手渡しする

【質問】生理用品は、安心して学校生活を過ごす上で必要であるとの認識は。

【教育総務課長】児童・生徒が安心して通学でき、健康で衛生的な生活を保障するためにも、学校における生理用品の配置は必要であると考えている。

【質問】学校では生理用品などに関するアンケートを行ったことは。

【教育総務課長】町内小・中学校において、養護教員を対象に聴取した経緯はあるが、学校における生理用品等のアンケートを行ったことはない。

【質問】学校統合後の生理用品取扱いは。

【教育総務課長】保健室で保管し、必要な場合は、養護教諭から児童・生徒へ直接手渡しすることとなっている。



【質問】本町の負担額は。

【町民生活課長】国・県・町分の負担は、2分の1が国、県と町が4分の1という形になる。国が22万1528円、県が11万763円、町が11万763円の負担。





ながとも ひろむ
長友 海夢

質問者の動画
が見られます



Q. 本町の桜や、桜祭りを維持する為の対策は
A. 地元団体と連携できる仕組み作りを検討したい



観音寺川の桜まつり

【質問】桜の病気や寿命の問題に対し、町の考えは。
【商工観光課課長】関係団体の皆様と協力しながら、施肥や病気の枝葉の切除等、維持管理を実施していきたい。
【質問】持続的に維持していく為の体制づくりは。
【商工観光課課長】桜祭りの事業継続性を考えると、他市町村で実施されている、協力金制度の導入など、実施可能かどうかも含め、関係団体と共に検討していきたい。

Q. 企業誘致は
A. 結果は出ていない

【質問】企業誘致の現在の進捗は。
【商工観光課長】町に訪問頂いた企業につきましては、町長からのトップセールスを行っている。今後は、企業訪問も実施していきたい。
【質問】どのような企業をターゲットとして考えているか。
【商工観光課長】食品関係や災害系工業、スタートアップや個人事業主等、様々な形で幅広く誘致を進めていきたいと考えている。

各種助成金等

種別	助成内容	助成額及び対象数
中等学地産産物	国産産物助成金(令和5年度)	活動助成金(令和5年度)
地元産物助成金	町が産出した産物又は助成金のいづれか(50万)以下	助成額 5,000万円
雇用促進助成金	工業等の設置事業主が、事業開始日から30日を経過した日において新たに雇用していた者(町内に住所を有する者に限る)を1人につき50,000円(1回限り)	助成額 1,000万円
子育て事業助成金	工業等の新設又は増設工場を営むために行った子育て支援事業(助成額)50万円	子育て助成金(令和5年度)
水産加工品助成金	水産加工品及び関係団体の全額負担	-

企業誘致助成金

Q. 地域おこし協力隊募集の応募状況は
A. 3名の方から応募を頂いた

【質問】鳥獣害対策に取り組み隊員が任期満了後、活動を継続できていない状況に対し、町の対策は。
【企画財務課長】起業や事業承継の補助金を交付する等、活動継続の支援を行っている。
【質問】町のブランディングやプロモーション分野に精通した人材の募集は。
【企画財務課長】今後はそういった分野の人材登用も必要だと考えている。できるだけ早く、進めたい。
【質問】地域力向上の為、町の主要なエリア毎に協力隊員を配備する考えは。
【企画財務課長】必要に応じて、各課からの要望も踏まえ検討したい。
【質問】次年度の人材募集の予定は。
【企画財務課長】昨年度募集できなかった募集は、再募集をかけている。令和7年度は、各課からの要望をヒアリングしている。



協力隊員の活動報告会

【質問】統合後の学校図書室における本の貸し出しの現状は。

【教育総務課長】猪苗代小学校には1万3523冊の蔵書があり、1千211冊の貸し出しがあった。
猪苗代第二小学校は9千819冊の蔵書で、4月が831冊、5月は1千803冊の貸し出しとなっている。
【質問】読書推進に向けた取り組みは。
【教育総務課長】今年度から中学校同様に蔵書管理システムを導入した。また、読書の奨励及び習慣化を図る猪苗代わくわくブック運動を継続している。
昨年度から本の中の料理が給食に出てくるお話し給食として、学校図書館コラボ給食も実施している。

【質問】町図書館のみならず利用カードを発行している。利用者カードの登録状況は。

【生涯学習課長】個人、団体の登録がある。過去3年間の新規登録者は毎年約200人となっている。
【質問】貸し出しの推移は。
【生涯学習課長】令和5年度は年間3万787冊で毎年約3万冊の貸し出しが行われている。

Q. 出張健康相談の意図は
A. 健康増進のために実施している

【質問】健康相談の内容は。
【保健福祉課長】月1回大型スーパーにて、血圧・握力測定、身体計測、健康・栄養相談に加え、血管年齢測定なども実施している。



スーパーで健康チェック



ほしの あけみ
星野 あけみ

質問者の動画
が見られます



Q. 学校図書室の読書推進は
A. タブレットから検索が可能

【質問】統合後の学校図書室における本の貸し出しの現状は。
【教育総務課長】猪苗代小学校には1万3523冊の蔵書があり、1千211冊の貸し出しがあった。
猪苗代第二小学校は9千819冊の蔵書で、4月が831冊、5月は1千803冊の貸し出しとなっている。
【質問】読書推進に向けた取り組みは。
【教育総務課長】今年度から中学校同様に蔵書管理システムを導入した。また、読書の奨励及び習慣化を図る猪苗代わくわくブック運動を継続している。
昨年度から本の中の料理が給食に出てくるお話し給食として、学校図書館コラボ給食も実施している。



委員会レポート

広報広聴常任委員会

議会報告会開催

町民に対する議会の説明責任を果たすとともに町民の意見を聴取して議会の政策提言に反映させるため、令和5年12月に制定された議会基本条例に基づき、令和6年5月17日14時より、学びいな研修室において3月定例会の議会報告会を行いました。

会場には14人の方が来場され、参加者から多くの質疑や意見をいただきました。



いただいたご意見は一般質問などで取り上げ、町に声を届けました。

議会報告会でいただいた質疑・ご意見など

- ・猪苗代は観光地の町。空き家対策、取り組みの状況は
- ・子ども達（園・小・中）の送迎をしている。中学生のスクールバスを要望したい
- ・人の流れをまちなかへ、活性化につなげて
- ・町の今後を話し合い、考えをキャッチボールできる報告会に ※複数意見
- ・湖水が見えないから木を切ってほしい
- ・野口記念館の修学旅行生の状況は
- ・猪苗代駅前の活性化を
- ・町立病院のこと
- ・議論の内容も知りたい ※複数意見

一般会議募集について

町民の希望に柔軟に対応するため、町民と議員の意見や情報の交換の場として一般会議を設置します。

5人以上のグループ・団体とし、希望日の45日前までに所定の一般会議申込書に記入のうえ、議会事務局へお申し込みください。

詳細につきましては、議会事務局(0242-62-5666)までお問い合わせください。

お知らせ：今号より、副委員長は五十嵐ミエ子議員になりました。

総務文教常任委員会

防災道の駅に係る計画進捗状況

【概要】 猪苗代道の駅は、県地域防災計画では復旧復興の基地となる広域的な活動拠点として位置づけられている。また、自衛隊などの救急救助の拠点となる災害医療施設や避難所等の救済施設となる機能強化を図ることとしている。施設内の機能として、ヘリポートや非常用発電機、耐震型受水槽、備蓄倉庫などが備わっており、いざという時のため200人分の食料品や生活用品等を確保している。

【意見】 防災道の駅としての機能を拡充するため、協議会が設立されて既に数年経過しているが、進捗は十分に進んでいない。今後は、防災道の駅に対する町としての位置付けについて、国、県とも十分協議し、推進協議会での意見提言をする必要がある。また、防災道の駅として選定された際に防災訓練のサポートを受けられるとの事だったが、まだ一度も訓練が実施されていない。災害が発生した際には、対策本部としての役割を確実に果たされるよう、体制整備をされたい。町は、町民に対して道の駅が防災道の駅である事を認識して貰う必要がある。そして、災害発生時には、道の駅がどの様に機能するかを広く周知する必要がある。地方自治体である町は、住民だけでなく企業、団体も含まれることから、その全てに防災意識の高揚や防災計画を示していただきたい。



ヘリポート

経済厚生常任委員会 農業経営の現状と令和5年猛暑の影響

【概要】 本町の農業は水稲が基幹作物であるが全国的な人口減少、食の多様化による米離れが止まらず、主食用米の需要量は年々減少している。米価は新型コロナウイルス感染症の影響による主食用米の消費量の落ち込みなどを原因として過剰在庫及び米余りにより、大幅に下落したが現在は回復傾向にある。また、農業経営に占める農業機械等に係る必要経費は、世界的インフレに伴う資材等の価格高騰、先進技術を活用した農業機械の整備による経費の増大など、年々増加している状況である。町では、各関係機関と協力し、持続的に農業経営を安定・発展させるために取り組みを進めている。



【意見】 天候不順や物価高騰、昨今の景気等の影響を受けている農業に対して町として取り組みを進めているがより一層の支援を望みたい。農業者への支援として新規就農者に対して国や県、町単独の支援があるが、現状のニーズにあった支援の拡充等が必要だと考える。本町として新規就農の対して他市町村との差別化、農業経営者の年間を通じた収入の安定化などの方策が必要と考える。町外の方の新規就農の相談が町に直接される場合でも、県の窓口を経由する流れになっているが、就農の相談や移住支援窓口を各課横断で整備することで、農業部門以外の情報も提供でき、移住支援にもつながると考える。



わたしたちの町



「轻便鉄道から考える まちの未来」

いわぶち ぜん
岩 瀨 善 さん
(猪苗代小)

六年生の総合的な学習の時間で轻便鉄道について学ぶ機会がありました。以前、母と轻便鉄道展でその存在を知りました。そのときは「硫黄を運ぶ列車があるんだなあ」としか思いませんでした。その後の学習で話を聞き、硫黄を運ぶだけでなく、人も乗せ、地域の人たちと密接な関係にあったこと、長い歴史があったことを学びました。学習の中で「これか

らの未来に役立てるとしたら」を考える時間があり、ぼくは、「観光地を巡る鉄道」があれば地元の人たちはもちろん、観光客の人も楽しませることができると思いました。これからは軽便鉄道だけではなく多くの魅力を持つ猪苗代の未来について考えていきたいです。

僕は、猪苗代町が大好きです。立派な陸上競技場で走ることができたり、夏に猪苗代湖で泳げたり、冬にクロスカントリースキーができたたりと一年中僕の好きなスポーツができるからです。しかし、僕はこの前、そんな大好きな猪苗代町が消滅する可能性があるというニュースを見ました。今いる人口が二〇五〇年には、半分以上になっ

しまい、将来的に住む人がいなくなってしまうという内容消滅を防ぐために僕は、町をもっと盛り上げてずっといたいと思うてもらえるようにすることが大事だと考えました。猪苗代町にはたくさん魅力があります。たくさんの人に猪苗代のことを知ってもらい、大好きな猪苗代町をずっと守っていききたいです。

「猪苗代町の未来」

すずき さきと
鈴 木 咲 翔 さん
(猪苗代第二小)



傍聴においで下さい

9月議会は 9月3日(火曜日) 開会予定です。

【一般質問予定日：9日(月)・10日(火)】

※質問者・質問内容については8月30日以降に町のホームページに掲載します。また右施設にチラシを掲示しますのでご覧ください。

掲示施設名

- ・役場町民ホール
- ・学びいな
- ・和みいな
- ・カメリーナ
- ・町立猪苗代病院
- ・老人福祉センター
- ・まちのえきまるしめ



左から 小林 優吾 選手 (男子ダブルス)
保木 卓朗 選手 (女子シングルス)
大堀 彩 選手 (混合ダブルス)
渡辺 勇大 選手
東野 有紗 選手

今号の表紙 猪苗代町にゆかりのあるバドミントン選手の壮行会が行われました。皆さんの健闘を祈っています。

編集後記

早いもので議員に初当選して三ヶ月が過ぎました。町民の皆様への期待に応えられるよう日々精進してまいります▼田植えも終わり緑の絨毯がとても美しいです。秋には黄金の絨毯に輝き豊作になることを心から願っています▼第二小学校の運動会に参加しました。児童の皆さんの元気な姿に力をもらい最終種目の代表者によるリレーは興奮しました▼3月の初めに町民の方から匿名による一通の手紙が届きました。「町民のために種々活躍することを期待する」等の内容で本当に身の引き締まる手紙でした。いつも手元に置き初心を忘れることがないようにしてまいります。

安齋 浩明

広報広聴常任委員会

(広報担当)

- 委員長 星野 あけみ
- 副委員長 五十嵐 ミエ子
- 委員 長友 海夢
- 委員 鈴木 元
- 委員 渡部 一登
- 委員 瀧田 勝昭
- 委員 長澤 操
- 委員 安齋 浩明